

2020年

36号

大芝社協だより



<編集・発行> 大芝地区社会福祉協議会広報部 <印刷> サンヨーメディア印刷株式会社

本年も宜しくお願いいたします。



大芝地区社会福祉協議会 副会長
広報部長 大芝三丁目町内会長

小滝 凡夫

令和2年が明けました。本年も皆さんの協力で、明るい・住みよい大芝地区にしていきたいと思ひます。宜しくお願い致します。

大芝社協だよりも、年2回の発行で今回で36号となりましたが、発行の時期・内容などを含めて考え直す時期だと思います。発行時期を、社協の総会やイベントに合わせて変更したり、発行回数や内容についても皆さんの意見を聞きながら考えていきたいと思ひます。

特に次の37号は、総会が終わり各役員決定後なるべく早めに発行できるよう準備して参りたいと考えておりますので、慌しくはなりません。各町、各専門部のご協力をお願い致します。

代表 松田 恵美子

みんなのわいわい広場



〔令和元年12月24日の献立〕
ゆで卵入りミートローフ、白菜のサラダ、かぼちゃのスープ、クリスマス仕様のミニケーキ

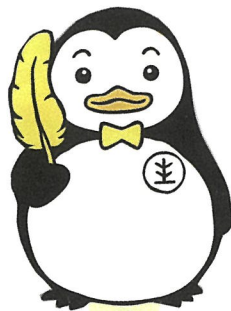
始めは子ども食堂を始めたいと場所探しをしていましたが、知人に「高齢者にも買った惣菜を1人家で食べている人が多いよ。そんな人が寄って食事のできる場所を作ったら喜ばれるよ」と言われこの食堂を始めました。

三篠北町集会所をお借りして月に1度開いております。毎回30人ほどが来られて、わいわい話をしながら温かい食事を召し上がっていただいております。1食300円、食後のコーヒー100円で小さなデザート付。1人暮らしてはなかなか作らない献立を中心に考え、将来的には色々な世代の方々が集まることができる場所や食育の場を作れたらと思っています。また、少ない予算から工夫して作っておりますので、お米やお野菜などのご支援いただける方がいらっしゃいましたら是非ご協力いただければ幸いです。

立ち直りを支える力「更生保護」

◎「更生保護」ってなんだろう？

罪を犯した人も、裁判を終え、処分を受ければ、いずれ社会に戻ってきます。更生保護は、罪を償い、再出発しようとする人たちの立ち直りを導き、助け、再び犯罪や非行に陥るのを防ぐ仕組みです。



更生ペンギンのネゴちゃん

◎「保護司」ってどんな人？

地域で更生保護の活動を担う民間のボランティアです。刑務所や少年院を出て「保護観察」を受けることになった人などを指導し、相談に乗ったり、様々な支援をしています。犯罪をした人の多くは、生活や精神面で様々な困難を抱えているため、地域の教育、福祉、仕事等に関わる人たちと協力しながら活動をしています。

地域社会に受け入れられることが、再び罪を犯さず立ち直りへと歩み続ける大きな支えとなります。

大芝地区社会福祉協議会副会長・三篠町三丁目町内会会長・保護司

新宅 典明

「にんじんの会」の立ち上げ



発起人 櫻井 早苗

この度大芝地区社会福祉協議会が新しく創部予定の、大芝地区支え合い事業部の一員として会を立ち上げることになりました。まだまだ準備の段階ですが三世代の交流をはかり、大芝地区に少しでもお役にたてるような部にしていきたいと思ひます。

会の名称は「にんじんの会」(仮称)です。にんじんの会の名称の意味は、人が参加・人が集う・三(参)矢の教えの様に結束のある団体になれるように願ひ命名しました。会の活動としましては、地域活動への参加・こどもの一時預かり・三世代交流の場所づくりなど色々構想しています。

大芝地区にお住まいの方はもちろんお住まいでない方も大芝地区いいね!って感じてもらえる楽しく便利に生活できるような街づくりのお手伝いを目指したいと思ひます。

様々な方にお知恵やお力を拝借したいと思っておりますので、ご賛同いただける方は是非お問い合わせいただけたらと思ひます。

活動は大芝社協総会後を予定しています。皆様の参加お待ちしております。



大宮一丁目町内会 大宮パークマンション管理組合理事長 三宅 恭次

町内会活動に参加して

私は築41年の分譲マンションの住人です。会社員時代は地域活動とは全く無縁でしたが、数年前、やはり理事長時、当時の町内会長が訪ねてこられ、「お宅のマンションを緊急避難場所にお願ひできんじやろうか」とお願ひに来られました。その話の中で、様々な町内活動の説明をされ、試しに夜の防犯活動に参加してみました。当初は知らない人ばかりでしたが、今では新庄之宮神社の世話人の一人にもなり地域と積極的に関わるようになっていきました。こうした中で、外からは見えない地区の歴史や凄腕・凄技を持つ人が多くいることなども知りました。

地区は多様な人の集まりです。高齢者、独居者、外国人、戸建、マンション、所得階層や思想信条の違い等々。いわば異邦人の如く入って思うことは「町内会はこれらすべてを内包できるセーフティネット」であるべきと、そのことが地域の安心・安全に繋がるのではないかと考えています。

楠木町四丁目町内会 会長 松木 稔

ご協力ありがとうございます

私ども楠木町四丁目は、これまで諸先輩方が築いてこられた方法をしっかりと引継ぎ、滞りなく年間運営をしております。毎月の定例会議はもちろん、町内の催事、良い出来事や訃報等の報告、寄付金のお願ひ(日赤募金、赤い羽根募金)を確実に行って参ります。

また、町内には楠木会館という会場があります。そこを利用してのボランティア活動や、百歳体操、秋祭り、盆踊り、餅つき等に使用しております。その他、町内のコミュニケーション作りにご利用ください。

大芝二丁目町内会 会長代理 西尾 浩

ご協力のお願い

昨年、小田会長がご逝去され、後任役を担っております。引き継いで感じたのは、町内会運営を担うメンバーが少数固定となっており、現役員の負担軽減ができていない現状です。募集や声掛けによる手伝いをお願いしておりますが単身世帯、定年の延長、家族の介護、町内会に関わりたくない等、様々な理由で協力者を増やすことができません。

町内行事や関係各所との連携を継続するために、今を見直し、業務の削減、町外連携などを通して業務負担を減らすべきであり、役所各部署にも現状を理解していただきたい。忙しい現代社会、希薄な人間関係の中でも協力しあえる相互扶助の在り方を模索していければと思います。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

新庄町町内会 会長 米崎 一郎

新庄町内会の試み



毎年桜の咲き始める3月、山本川に鯉のぼりを泳がせます。遊歩道の桜並木には提灯を下げ夜桜も楽しめます。7月には、新庄保育園、キューピーエンゼルの幼児たちの願ひ事を七夕に飾り付けます。8月には夏まつりを開催。子どもたちに夏休みの思い出をと始めた企画も今年で24回目となり毎年盛大になっております。9月には遊歩道に彼岸花が真っ赤に咲きますが、これは年4回の除草作業を行っているお陰です。10月「長束ふれあい広場」で、うどん・かき氷・むすび・綿菓子の販売。11月には遊歩道にイルミネーションを点灯させ、新庄ドリミネーションとして年末の風物詩にしています。

これらの行事に掛かる経費は町内会費や公園の指定管理料、山本川維持管理料、資源回収などの収益で賄っています。人口減少、高齢化、役員の担い手不足など様々な課題がありますが、町内会が必要と思われる様に日々努力したいと思っております。なお、新庄町ホームページに行事の模様を毎回アップしていますので是非ご覧ください。
<https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/shinjo/>

三篠北町町内会 会長 島津 俊紀

カラオケ教室の集まり



毎月第一、第三火曜日の午後、三篠北町集会所にて「楽しく歌おう会」というカラオケ教室を開いています。講師は北町在住の部屋由美先生で、本当に熱心に教えてくださいます。声を大きく出して歌うことが脳の活性化やストレス軽減に役立つと言われております。現在25名にて1時間半、皆さんと顔をあわせ世間話をしたり賑やかに楽しむことでストレス解消を図っています。ぜひ「楽しく歌おう会」へのご参加お待ちしております。

楠木町三丁目町内会

会長 國保 典昭

町内会活動



新しい年を迎えました。この1年、また町内の方々と楽しく元気にやっていきたいと思ひます。振り返れば反省ばかりで。町内会運営のこと、高齢者の健康、子どもの無事故への願ひなど考えることばかりですが、前を向いて進むことを目指します。

夏の三町合同の盆踊り大会は、去年の反省も踏まえ、もう少し充実させたいと思ひています。そして、9月は敬老会、10月は秋祭り、日帰りレクリエーション、ソフトボール大会(前回は楠三が優勝)と続きます。11月には年内最後の行事となる亥の子祭りを行いました。年々子どもの参加人数が減っているのが気がかりです。今年も元気に楽しくたくさんのご参加をお待ちしております。

大宮二丁目町内会

会長 竹本 ヨシエ

やさしい町を目指して



大宮二丁目は小さな町です。高齢者の比率も年々高くなっておりますが、いきいきサロンを中心に活発に動いております。8月の盆踊り大会では、子ども会の保護者の皆様の協力もあり、数年ぶりに櫓を建てて盆踊りを楽しみました。本当に楽しいひと時でした。また、10月の秋祭りでは子ども神輿が町内を練り歩きました。今でも子ども達の賑やかな楽しげな声が聞こえてきそうです。この子ども達の成長を末永く見守っていくことが大人達の役目であると実感しています。

最近では「地域猫の保護活動」にも力を入れており、テレビでも紹介していただきました。これからも大宮二丁目の住人で良かったと思っただけのような、やさしい町にしていきたいと思ひます。

大芝一丁目町内会

会長 大原 幹夫

三世代交流・地域連携の促進
(次代への架け橋に)



大芝一丁目と大芝二丁目は1970年まで大芝町でした。その後、それぞれの活動を行っていますが、当時から秋祭り・亥の子祭りは合同で開催しており、最近では子ども会の球技大会もワンチームで参加しています。また、2016年からは餅つき交流会も連携して実施しています。更に、大芝集会所の運営も両町で担っています。

今後の少子・高齢化の進展、価値観の多様化、生活環境の変化などを考えると、地域活動の難しさが懸念されます。その対応として、「世代間の交流・地域の連携促進」が必要となってきます。次世代に向けて「今」、私たちがその役割りを果たすことが求められています。

大宮三丁目・大芝三丁目町内会

大宮三丁目町内会会長 中村 勝

大宮三丁目・大芝三丁目の活動



今年度の行事も滞りなく行うことができました。毎週水曜日のいきいき百歳体操、偶数月の町内清掃活動、散乱ごみを無くす活動、8月のお地藏さん祭り(子ども会の夜店が復活)、9月の敬老会(約50名の参加で楽しみました)、10月秋祭り、12月の新庄之宮境内の清掃活動等々です。

私たち二町は、向地公民館の運営を合同で行っている関係もあり、いろいろな行事を一緒に行ってきた歴史があります。子ども会は町が2つに分かれる前から合同で活動していました。今後も活動を通じて地域内の繋がりを強めていこうと思ひます。

ふれあいいきいきサロンだより

三篠町二丁目東

福祉推進部長 林 久子



12月11日、恒例のクリスマス会を行いました。皆さんが楽しみにしている会で、今回は24名の参加でした。シクラメンを囲んでクリスマスムードの中、豪華な(?)くじ引きのプレゼント、食事、歌、おしゃべりで楽しいひとときを過ごしました。

大宮二丁目

福祉推進委員 竹本 ヨシエ



桑本さんの後を引き継ぎかれこれ5年。皆様に色々とお教えていただきながらなんとか希望をもってやっています。3年前からオカリナを教えて下さる松本さんの世話で、毎年11月に新庄之宮神社で歌を歌うことになりました。やはり、人前に出るといことは背筋が伸び、人に見られるということが、気持ちから若返らせるようです。メンバーもだんだん年をとってきました。新しいご参加もお待ちしております。

楠木町四丁目

福祉推進委員 榎 民子



私たちは今年、大人の塗り絵や健康教室等を行ってきました。9月には沼田公民館で練習されています「TOMOマンドリーノ」の皆さん14名にお越しいただき、マンドリン演奏をしていただきました。「若い頃を思い出して涙がでそうになった」、「心に響いて、さあ明日からも頑張ろう」という元気をもたらえた」という感激した声が聞こえました。

三篠北町

福祉推進委員 西尾 裕智



西区健康長寿課の支援により、「肺いきいき健康講座(あなたの肺、健康ですか?)」の演題にて講演会を開催しました。西保険センターの今津さんから「気をつけたい肺の病気」のことを教えていただき、健康運動指導士の大背戸まりこ先生による「肺を鍛える体操」を行いました。最後に「あなたの肺年齢は?」ということで、測定器にて肺気腫(たばこ肺)の診断も行いました。とても良い経験と講演でした。

福祉に・ずっと・まっすぐ

ウィックイ

あなたの声を大切にしたい

ご意見ご感想をお待ちしています。

広告募集中

小滝(おだき)まで(082-237-9336)連絡ください。

広報部長 小滝 凡夫 副部長 塩出 優